

村岡図書だより



第6号

2025年10月28日
村岡中学校図書館
学校図書館専門員 長田メイ

★予告★

読書週間にあわせ、図書委員会のイベントを開催します

期間は3年生の中間試験後の11月10日（月）から21日（金）

今年にくじ引きです

★いろいろな景品を用意してお待ちしています！

読書週間 今年の標語

「こころとあたまの、深呼吸。」

読書週間とは・・・10月27日から11月9日
が「読書週間」です。

終戦から2年後の1947年、まだ戦争の傷あとが残るなか、「読書の力によって平和な文化国家を創ろう」と、出版社や書店、図書館などが力をあわせ、アメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」にならって、この季節に第1回「読書週間」を始めました。

今年も書店や図書館などさまざまな場所でイベントが開かれる予定です。



図書委員会の後期スローガンが決まりました

本と共に生きる

です。

委員一同、みなさんが一生の友だちになりそうな本と出会うお手伝いができるよう、がんばります！



10月新着図書



前号で到着をお知らせした本のなかで特におすすめのものをご紹介します



『本を読んだことがない32歳がはじめて本を読む』かまど・みくのしん

本を読むのが苦手なひとはもちろん、自分は読書家だと思っているひとにも、最高におすすめ！

『走れメロス』や『杜子春』などを、音読するみくのしんと一緒に読んでいきます。本は読みたいように読めばいいんだ、とあらためて感じさせる、まったく新しい読書体験ができます。 雨穴さんの新作も読めますよ。



『全員タナカヒロカズ』田中宏和

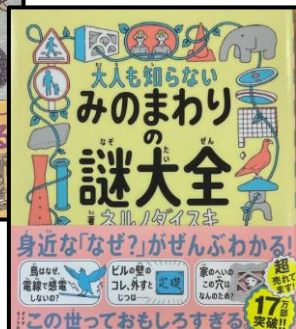
平凡な自分の名前がいやだった田中宏和さんが、同姓同名の仲間を集め、イベントをひらいたりギネスに挑戦したり。。。思ってもいない冒険や災難や喜びが次々と起こります。

ほんのちいさな一歩の先に驚きと感動が待っています。笑えるし、世界の名前事情、姓名の歴史、キラキラネームについてなど、名前についてもくわしくなれるよ。



『現代韓国の超基本』 『知っておきたい 中国・韓国ごはんの常識』

など、近くの国について知ることができる本も入りました。



『現代民俗学入門』『人間のつくりかた』『みのまわりの謎大全』『本が大好きになる図書館の使い方』ほか

不要不急の雑学から、とてもためになる情報まで、いろんな知識が身につく本もたくさん入りました。

ほかにもあります。ぜひ見に来てくださいね